



毎年大勢の観客を楽しませてくれる演芸大会

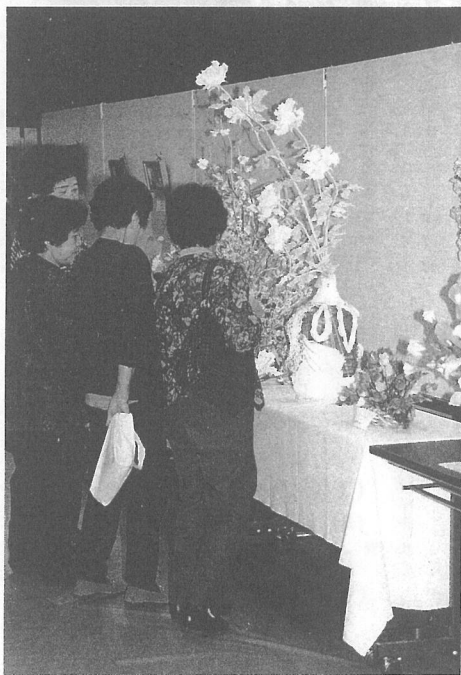


押坂忍さんがソフトな語り口で「健康の大切さ」を講演

芸術の秋を満喫

「町民文化祭&健康を守る大会」

11月1日から3日まで、町文化館を会場に、「第27回町民文化祭」と「第18回住民の健康を守る大会」が開かれました。初日の11月1日は、短歌会・俳句会・茶会のほか、テレビなどでおなじみの放送キャスター押坂忍さんが「健康万歳!」と題し、病氣で倒れたご自身の奥さんの話を交えながら、とかく働き過ぎる中高年日本人の健康管理についてを講演。集まったみなさんも健康の大切さを再認識したようでした。



11月2日は、朝市・横芝日曜マーケットのみなさんによる「青空市」や、昨年ドイツで開かれた料理オリンピック（お菓子部門）で銅メダルを獲得した石割定治さんが「あめ細工」の芸を披露。午後からは、ガンジー首相来日の際、歓迎会の司会を勤めた篠田恭子さんと障害者の音楽グループ「三田」によるトーク&コンサートも行われ、満席となった会場からは大きな拍手が送られていました。最終日の11月3日は、婦人会のみなさんなどによるフリーマ



マジックなどで子どもたちを楽しませてくれた「ほいけんた」のお笑いバラエティショー

ーケット、ほいけんたのお笑いバラエティショーなどのほか、集會室では文化祭恒例の演芸大会も行われ、この日のために練習を重ねてきた有志のみなさんが、民謡や舞踊、カラオケなどで大勢の観客を楽しませてくれました。このほか、書道や絵画、生け花などの作品がところ狭しと展示された会場には、連日大勢の人たちが訪れ、町民のみなさんの芸術への関心の高さがうかがわれました。



フリーマーケットにも大勢のみなさんが